

マレーシアの若手伝統音楽家として国内外で最も活躍しているカムルル・フシン氏が、マレーの歌舞劇マヨン(Mak Yong)で演奏される弦楽器「ルバブ」や、影絵芝居ワヤンクリッを印象づけるリード楽器「スルナイ」、マレーの太鼓を携えて

今秋も来日します！ マレーシアと東京で熱狂的なステージを共にした【TAIKUH JIKANG 滞空時間】の「ガムランセット」川村亘平斎、濱元智行、NINA とのライブ、そして今回は、ジャンルを越えて世界のアーティストと共演

してきたコントラバス奏者・齋藤徹、歌手・さとうじゅんことの新たなステージに臨みます。ワークショップでは、マレーシアの伝統芸能の紹介と楽器の実演、そして参加者のみなさんにも歌などにご参加いただきます。（上原亜季）

マレーシア伝統音楽家 Kamrul Hussin

カムルル・フシン

2014 秋 来日イベント

<http://hatimalaysia.com/kh>

吉祥寺 11月2日[日] 15:00

Kamrul Hussin 来日記念 ワークショップ

マレーシアの伝統芸能の宝庫、クランタン州より

講師：Kamrul Hussin × 上原亜季

料金：予約 2,500 円（当日 3,000 円）

限定：40 名

会場：アマタ（アマリタ食堂3階）
東京都武蔵野市吉祥寺本町 2-17-12

群馬 11月3日[月・祝] 16:30開場 17:00開演

よたっこ おかいて 音楽会 vol.4

Kamrul × [TAIKUH JIKANG 滞空時間ガムランセット]
Hussin × 川村亘平斎、濱元智行、NINA

料金：予約 2,500 円（当日 3,000 円）（1 ドリンク付き）

※上野村の中学生以下は無料、村外の中学生は予約 500 円（当日 1,000 円）、村外の小学生以下は無料

定員：100名 ご予約・お問い合わせ：0274-59-2023

会場：カフェよたっこ cafe yotacco
群馬県多野郡上野村勝山 192
<http://yotacco.exblog.jp>

◎車を利用した場合（上信越自動車道）
練馬IC - 60分 - 藤岡JCT - 20分 - 下仁田IC - 25分 - 湯野沢トンネル - 10分 - 上野村

◎電車を利用した場合
上野駅 - JR 高崎線 - 100分 - 新町駅 - 日本中央バス - 100分 - 上野村

東中野 11月6日[木] 19:00開場 19:30開演

2014 Kamrul Hussin 来日記念 ライブ

Kamrul × 齋藤徹(コントラバス) × さとうじゅんこ(歌)
Hussin

料金：予約 3,000 円（当日 3,500 円）（1 ドリンク付き）

定員：100 名

会場：Space Cafe ポレポレ座
東京都中野区東中野 4-4-1 ポレポレ座ビル 1F
<http://za.polepoletimes.jp>

ご予約・お問い合わせ：

ムティアラ・アーツ・プロダクション
mutiara.arts.production@gmail.com



- ◎ 東南アジア芸能コーディネーター
- ◎ 芸術文化交流イベント企画・制作
- ◎ マレー語通訳・翻訳

主催：Mutiara Arts Production

ムティアラ・アーツ・プロダクション

協力：Faculty of Music, Universiti Teknologi MARA - UiTM (マラ工科大学)
ODD PICTURES(オッドピクチャーズ)



Mohd. Kamrulbahri Hussin

Distinguished Creative Scholar,

Faculty of Music, Universiti Teknologi MARA (UiTM, マラ工科大学)
マレーシアの伝統芸能の宝庫クランタン州の芸能一家に生まれる。幼少より父親を始め、クランタンの芸能を牽引してきた芸術家らに師事。影絵芝居ワヤンクリックを演じるほか、マレーの弦楽器「ルバブ」やリード楽器「スルナイ」、太鼓などの若手演奏家の最高峰として知られる。マレーシア・フィルハーモニー管弦楽団 (MPO) との共演や映画音楽、舞台の音楽監督を務めるなど、活動は多岐にわたり国内外で活躍。マレーシア国立芸術アカデミーの音楽講師を経て、現在、マラ工科大学 (Universiti Teknologi MARA - UiTM) の特別講師。クランタンの伝統芸能グループ「Geng Wak Long」主宰。
<http://www.kamrulhussin.com>



Kouheisai Kawamura 川村亘平齋

バリガムラン、パーカッション、影絵

インドネシアの青銅打楽器「ガムラン」を中心とした音楽活動をはじめ、影絵、イラストなど多方面に活躍する芸術家。'03年よりインドネシアバリ島に留学。帰国後、ソロユニット【TAIKUH JIKANG 滞空時間】を中心に、青葉市子、館屋法水、OOIOO、小山田圭吾、津村禮次郎、永積タカシ、細野晴臣ほか数多くのアーティストとの共演。影絵作家として、シリーズ企画【ボクと影絵と音楽】、商店街のシャッターに影絵を映す【丸亀影絵通り】、都立写真美術館にて360°影絵、サントリー美術館の影絵WS他を制作。
<http://taikuhjikang.com/kawamurakouheisai>



Hamamoto Tomoyuki 濱元智行

バリガムラン、パーカッション

大学時代にガムランと出会い、バリ島への渡航を重ね研鑽を積む。国内ではガムランを皆川厚一に師事し、現在「滞空時間」やYOSHIMI (boredoms) 率いる「OOIOO」、秋田ゴールドマン・タプソズビ (soil & "pimp" sessions) との即興トリオ「ソフトシェルクラブ」などで活躍中。民族音楽や古典という枠にとらわれず、様々なジャンルのアーティストと共演し、高い評価を得ている。また、近年ではパーカッションを和田啓に師事。日本ではまだ数少ないアラビック・パーカッション奏者としても精力的に活動している。



NINA

新名真大

バリガムラン

大学在学時にバリガムランと出会う。その音色に身を任せ、渡バリを重ね研鑽を積む。日本国内では第一人者の皆川厚一氏に師事。「滞空時間」の他に、「ウロツテナヤ子/バヤンガンズ」、「シダカルヤ」といった今日本で一番勢いのあるガムラングループにも参加し、国内外の様々なジャンルのミュージシャン、ダンサーと共演。また、その傍ら都内のレストランで腕を振るう料理人としての顔も持つ。最近ではイベントでコース料理を振る舞うなど、活動の幅を広げている。



Tetsu Saitoh

齋藤徹

コントラバス

舞踊・演劇・美術・映像・詩・書・邦楽・雅楽・能楽・西洋クラシック音楽・現代音楽・タンゴ・ジャズ・ヨーロッパ即興・韓国の文化・アジアのシャーマニズムなど様々なジャンルと積極的に交流。ヨーロッパ、アジア、南北アメリカで演奏・CD制作。コントラバスの国際フェスティバルにも数多く参加。3・11以降、歌と踊りとの関わりを深め作曲・舞台制作を進める。自主レーベル Travessia 主宰。
<http://travessiaart.com>



Junko Satoh

さとうじゅんこ

歌

秋田市生まれ。東京藝術大学音楽学部声楽科ソプラノ専攻修了。卒業後より電子音響音楽家・ジャワガムランのプシンデン (女声歌手) として活動。滞空時間、うたをさがしてトリオ、菜の花楽団、コノ花、スマリール、Mesa などに歌手として参加。グローバリズムの抱える問題に向き合いながら想像力豊かなアートネットワークへの貢献を志す。
<http://suara.jp>



Aki Uehara

上原亜季

Mutiara Arts Production ムティアラ・アーツ・プロダクション 代表
2003年から5年間マレーシア現地で伝統芸能の研究を行い、影絵芝居ワヤンクリック、ガムラン、マレー民謡、クランチオンなどの演奏活動に参加。2008年、Universiti Sains Malaysia より修士号取得 (民族音楽学専攻)。帰国後、国際文化会館勤務を経て、2011年ムティアラ・アーツ・プロダクション設立。マレー語通訳・翻訳、文化交流事業の企画制作、子どもを対象とした影絵のワークショップ、東南アジア芸能コーディネーター、マレーシア文化紹介記事の執筆など、幅広く手がける。東京を中心にバリガムランの演奏活動や影絵公演などにも参加。



2014秋
来日イベント
タカマツ・アーツ・フェスティバル

<http://hatimalaysia.com/kh>